2016年平和行進スポット

◆ みなさん、こんにちは。原水爆禁止国民平和大行進です。平和を求める人なら誰でも参加できる行進です。核兵器のない世界のために一歩でも二歩でも一緒に歩きましょう。

原水爆禁止国民平和大行進は1958年から毎年、北は北海道、南は沖縄から広島・長崎へ、核兵器禁止の願いをつないで、歩いています。全国11コースを通り、すべての都道府県を結ぶ日本最大規模の平和運動です。

今から71年前の8月6日広島、9日長崎に、アメリカは原子爆弾を投下しました。

たった1発ずつの原爆は一瞬のうちに2つの街を破壊し、その年のうちに、21万人もの市民が亡くなりました。

かろうじて生き残った被爆者のみなさんは、傷ついた心と身体で、いまなお苦しい生活を強いられています。

私たちは、二度とふたたびこんな悲しいことが誰の身にも起こらないように、核兵器を禁止し、なくすための条約をつくろうと世界へ呼びかけています。

◆ みなさん、こんにちは。原水爆禁止国民平和大行進です。平和を求める人なら誰でも参加できる行進です。核兵器のない世界のために一歩でも二歩でも一緒に歩きましょう。

昨年、ニューヨークの国連本部で、核不拡散条約（NPT）再検討会議が開かれました。1000人を超える私たちの代表が、633万人分の「核兵器全面禁止のアピール」署名を会議に提出し、核兵器禁止の流れを後押しする重要な役割を果たしました。

最大の障害は、わずかな数の核保有国が禁止条約に反対していることです。核兵器の非人道的被害を体験し「ふたたび被爆者をつくるな」と訴えてきた被爆者のみなさんが、あらためて全世界に核兵器禁止・廃絶をよびかける署名への賛同を広げましょう！

◆ みなさん、こんにちは。原水爆禁止国民平和大行進です。平和を求める人なら誰でも参加できる行進です。核兵器のない世界のために一歩でも二歩でも一緒に歩きましょう。

被爆国日本に求められていることは、核兵器をなくすための積極的な外交です。ところが、日本政府は国連総会では核兵器禁止やそのための交渉にふれているすべての決議に棄権し続けています。

昨年、国会で安全保障関連法案の審議をめぐって、他国軍の後方支援で自衛隊が核兵器を輸送する可能性があるとして防衛大臣が答弁しました。アメリカの起こす戦争に自衛隊が参

戦し、アメリカが極限状況と判断すれば、自衛隊の運んだ核兵器が使われるという最悪のシナリオが現実の危険として存在しています。

◆ みなさん、こんにちは。原水爆禁止国民平和大行進です。平和を求める人なら誰でも参加できる行進です。核兵器のない世界のために一歩でも二歩でも一緒に歩きましょう。

昨年9月、戦争法と呼ばれる安全保障関連法制を強行成立させた安倍政権は、憲法を変えて日本を「戦争できる国」にしようとしています。

日本は戦争しないと誓った憲法9条を持つ国として、話し合いで平和と安全の方向に変えることこそ必要です。

核兵器では、平和も安全も守れません。被爆国として「核兵器を持たず、つくらず、持ち込ませず」の非核三原則を守り実行するよう、日本政府に求めます。

◆ みなさん、こんにちは。原水爆禁止国民平和大行進です。平和を求める人なら誰でも参加できる行進です。核兵器のない世界のために一歩でも二歩でも一緒に歩きましょう。

8月に被爆地、広島と長崎で、原水爆禁止2016年世界大会が開かれます。大会には、国連や各国の政府代表、世界の反核平和運動家、被爆者や核被害者、そして全国各地から代表が集まります。

核保有国を世論と運動で追いつめ、核兵器のない世界を実現するための主人公は、みなさん一人ひとりです。

被爆者のみなさんが呼びかけた新国際署名を集め、核兵器のない平和で公正な世界をめざす原水爆禁止2016年世界大会に、集まりましょう。

◆ みなさん、こんにちは。原水爆禁止国民平和大行進です。平和を求める人なら誰でも参加できる行進です。核兵器のない世界のために一歩でも二歩でも一緒に歩きましょう。

62年前の1954年3月1日、マーシャル諸島のビキニ環礁でアメリカは水爆実験をおこないました。

「ブラボー」と名付けられた水爆の威力は、広島に落とされた原爆の1000倍でした。降ってきた「死の灰」を浴びた多くの日本の漁船員や、マーシャル諸島の人たちは、放射能被害に苦しみ亡くなりました。

人類と核兵器は共存できません。核兵器をなくすカギは、平和を願うみなさんの声と行動です。

◆ みなさん、こんにちは。原水爆禁止国民平和大行進です。平和を求める人なら誰でも参加できる行進です。核兵器のない世界のために一歩でも二歩でも一緒に歩きましょう。

東京電力福島第1原発の事故から5年が経ちました。しかし、今も福島第1原発の周辺は人が住むことができません。また、放射性廃棄物の処理問題は解決の目処がたたず、汚染水も止まらない事態が続いています。

原発の安全は、まったく保証されていない中で、再稼動や輸出は絶対に許せません。

日本政府と東京電力は、被害の全面補償をすべきです。

原発ゼロ、自然エネルギーへの転換を求めましょう！

みなさん、フクシマを忘れないでください！

◆ みなさん、こんにちは。原水爆禁止国民平和大行進です。平和を求める人なら誰でも参加できる行進です。核兵器のない世界のために一歩でも二歩でも一緒に歩きましょう。

沖縄の名護市辺野古では今、米軍のための新たな基地建設が住民の反対を無視しておし進められています。

日米政府は、宜野湾市にある普天間基地を移転させるためだと言い張っています。しかし、普天間基地がある場所は、そもそもアメリカが占領時代に、県民から暴力的に取り上げた土地です。普天間基地は、ただちに無条件に閉鎖・撤去すべきです。

軍事基地で平和は守れません。辺野古への新基地建設をただちにやめさせましょう。日本政府に、アメリカ言いなりの沖縄県民いじめをやめさせましょう。